

大阪府市場だより



第384号 令和6年2月27日
 発行 大阪府中央卸売市場協会 (茨木市宮島1-1-1 水産棟3階)
 連絡先 TEL: (072)636-3698, FAX: 3699, メール: office@fu-ichiba.jp
 URL https://fu-ichiba.jp



常駐代表者会議

標記会議(三木博司議長)が、2月15日の朝7時55分より、管理棟4階の大会議室で開催されました。

議事概要は、次のとおりです。

■府からの報告

○取扱高等について

前年度比較で、市場全体の取扱高は金額ベースで約

9.2億円、1.2%の増加、直接集荷は金額ベースで約5.9億円、5.5%の増加。

○6年度予算(案)について

概要
市場事業収益は7億3937万円、市場事業費用は6億2632万円。

・主要事業

✓再整備基本計画策定支援等業務: 45367千円、3月19日の再整備検討会議の結果、このまま検討を継続するとなった場合に本予算の執行可。

✓高圧受変電設備改修工事: 74102千円、工事監理を含む。

✓水産低圧共用幹線設備他改修工事: 121880千円、管理棟へ依頼予定。

○7年度休開場日について
各社・団体から意見聴取を実施。同一意見が多かったものとして、水曜日の休場固定化、青果と水産、それぞれでの全国段階での休開場日の統一があった。

今月中に青果、水産それぞれの意見を改めて確認し、3月の常駐で要望文案を提示。またまれば、6月頃の全国中央卸売市場協会近畿支部での検討において要望することを検討。

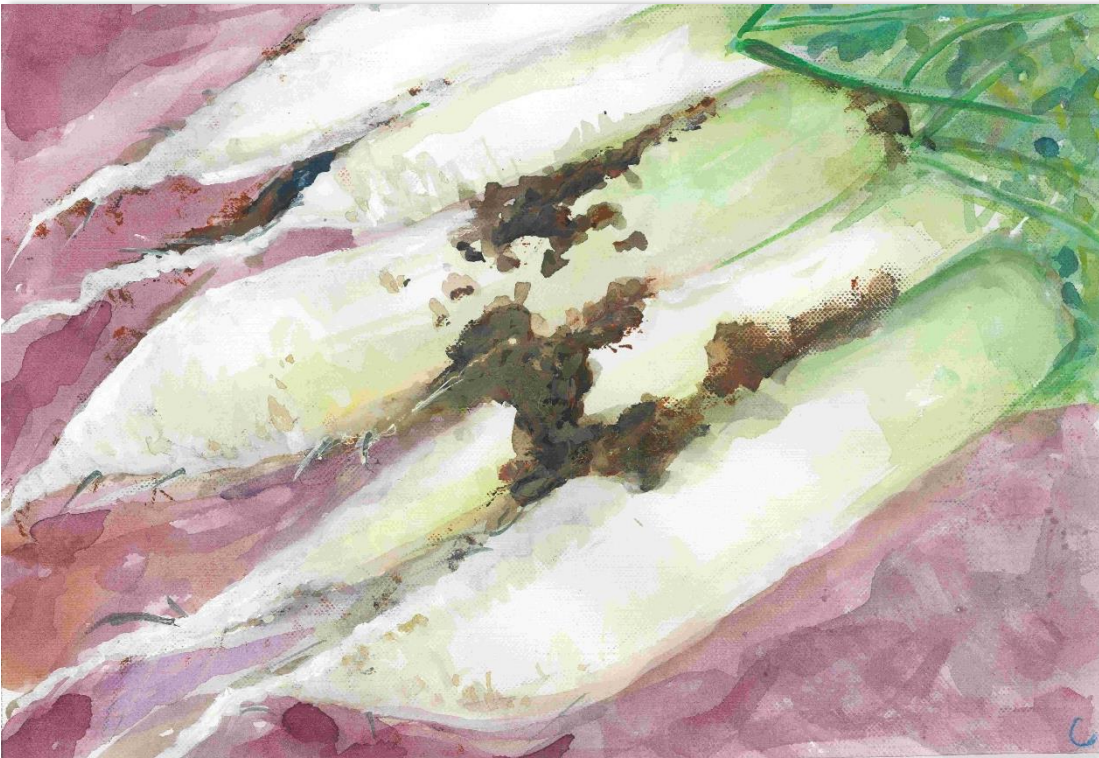
○その他
・運営取引業務協議会
3月18日、10時から大阪市内で開催。

・再整備検討会議
3月19日、9時から管理棟講堂で開催。

・電気料金の減額措置
5年10月、12月分を2月請求時に減額。

■管理棟からの報告
○活性化事業
▽ハード事業
✓EV急速充電器設置(11月16日利用開始)
✓水産せり場7、8番柱間床面改修工事(1/9、3/27)
▽ソフト事業
・民間との連携
✓防災訓練(2/29)
※協力: 大阪ガス、キッキングスクール、大阪ガスネットワーク(株)
✓産地及び大阪モノレールとの連携
徳島県産の水産物PR(3/17)
大阪モノレール万博記念公園駅 musicマルシェ
※協力: 徳島県
✓おしごとマルシェ(子どもレストラン)
岐阜県産しいたけをPR(2/10 枚方市立水室小)
※協力: 飛騨やまこ出荷組合、全農岐阜、JAひだ、北果

絵:「大根」



ボーリング大会

2月17日(土)、1時より、昨年に続きラウンドワン高槻で第37回協会主催ボーリング大会が開催されました。

初めての土曜日開催、コロナ発生等もあり、昨年より少ない44人の参加となり18レーンを使つての大会となりました。

酒井福利厚生部会長や中村場長も参加され、和気あいあいでの賑やかなイベントとなりました。

成績優秀者は下表のとおりです。これらの方には酒井部会長より賞状と賞金が授与されました。



優勝	田中彰一	北新青果勝	HD 込 AVE 185
準優勝	佐野浩之	勝やまふじ	181
第三位	佐藤琢磨	勝淡水えのもと	174



出店場所：管理棟前駐車場 3月

キッチンカースケジュール

諸事情により、日程変更、中止させて頂く場合がございます。

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	6	6	7 A	8	9
10	11	12 B	13	14	15	16
17	18	19 C	20	21	22	23
24/31	25	26	27	28 D	29	30

A 9:00~16:00
太陽の輪
カレー

B 11:00~16:00
kitchencar チツチ
ホットサンド

C 9:00~14:00
竹蔵キッチン
カルピ井

D 10:00~14:00
Rabbit's Crepe
クレープ

人権問題研修会

2月22日(木)に、管理棟7階講堂で人権問題研修会を実施しました。

「パワーハラスメントの防止に向けて」をテーマに特定社会保険労務士の松井一恵氏を講師としてお招きし35名が受講しました。

講義では、まず、パワーハラとは「職場内での優位性を背景に、業務の定期的な範囲を超えて、精神的・肉体的苦痛を与える、または職場環境を悪化させる行為」という定義が示されました。

次に、職場のビジネス上のルールとして、**①個人の多様性を発揮しても仕事は動かない**、**②職場での立場と個人の人格とは使い分け**る、**③業務の失敗の指導や**

違反の注意が個人の人格否定にならなことを教えるなどをしていただきました。

来月のお知らせ

○大掃除
3月15日に実施します。皆さん奮つてのご参加をお願いします。

○計量器検査
3月4日、5日、7日にかけて青果仲卸店舗が所有する計量器を検査します。

○府議会
2月21日から3月22日まで開会されます。

○管理評価委員会
3月1日に開催の予定。

○運営取引業務協議会
3月18日に開催の予定。

○再整備検討委員会
3月19日に開催の予定。

○春の全国火災予防運動
3月1日から7日まで実施されます。

火を消して 不安を消して つなぐ未来

○消防訓練
3月12日に実施の予定。皆さん奮つてのご参加をお願いします。

1月・単月

市場取扱高

種類	数量 (kg)	前年比%	金額 (千円)	前年比%
青果計	野菜 10,774,450	96.6	2,514,759	83.1
	果実 3,449,488	89.4	1,799,932	98.3
小計	14,223,938	94.7	4,314,691	88.9
水産物計	生鮮水産物 1,032,878	96.9	1,337,149	95.4
	冷凍水産物 174,791	122.3	224,443	110.6
	加工水産物 588,141	90.7	686,460	100.5
	冷凍食品 305,160	100.3	183,038	106.1
小計	2,100,970	97.2	2,431,090	98.8
総計	16,324,908	95.0	6,745,781	92.2

種類	数量 (kg)	前年比%	金額 (千円)	前年比%
青果計	野菜 111,499,756	99.3	28,126,219	101.3
	果実 41,526,672	92.3	18,574,547	100.3
小計	153,026,428	97.3	46,700,765	100.9
水産物計	生鮮水産物 12,347,926	97.0	14,366,904	102.2
	冷凍水産物 1,848,809	98.7	2,811,739	97.2
	加工水産物 6,895,167	89.2	9,849,351	102.5
	冷凍食品 3,496,401	94.3	2,035,960	101.2
小計	24,588,303	94.4	29,063,955	101.7
総計	177,614,731	96.9	75,764,721	101.2

《管理センター取りまとめ》

商談会への参加

去る1月31日、府農政室主催で「大阪府有機農産物商談会」が開催され、流通事業者として当市場からは(株)北清商店、(株)林田商店、みくりや青果(株)が参加しました。

大阪・関西万博で使用される農産物は有機農産物や大阪工コ農産物など環境に配慮した農産物に限られることから、多くの事業者が参加しました。当日は事業者のブースを農業者が回る形をとっており、当市場事業者のブースにも途切れることなく農業者が訪れていました。

大阪・関西万博で使用される食材調達コードについては農産物・水産物ともに決められており、新しい情報がありましたら場内事業者の皆様と連絡します。



検査業務検討会

食品衛生検査所は、市場協会食品衛生部会との共催で、市場内事業者を対象に検討会を実施しました。(2月中に4回にわたり実施)所長からは、「今年度、当所の収去検査において、**食品衛生法違反(成分規格違反)**となった事例が1件あった。このように違反となった食品が流通していた場合、流通状況調査や当該食品の回収作業をお願いすることになるため、引き続きロット管理に努めていただくようお願いする。また、HACCPの完全制度化から2年半以上が経過し、当初の計画が実状にそぐわなくなっている場合もある。PDCAサイクルに則して、常に活きたシステムとなるよう改善に取り組んでもらいたい。」等の挨拶がありました。

担当からは、今年度の検査状況、次年度の検査予定を報告後、水産関係者向けに、HACCPの取組状況や重点監視事業の検査結果について情報提供を行い、違反食品の流通調査に

市衛
局
知
っ
て
お
こ
う

知っておこう！災害時の食中毒予防

令和6年1月1日、石川県能登地方を震源とする地震が発生しました。災害時には衛生環境の悪化が懸念され、食中毒の発生が危惧されます。手洗いや食品の取扱方法等、災害時の食中毒を予防する方法について、あらかじめ把握しておくことが大切です。

ついて解説しました。

また、青果関係者向けには、**残留農薬検査**についての情報を提供し、違反食品の流通調査、生鮮野菜の食中毒防止について解説しました。



【災害時の食中毒事例】

平成23年に発生した東日本大震災では、避難所で提供された炊き出しにより、鶏肉の煮込み料理を原因とするウエルシユ菌食中毒が発生しました。調理から喫食までに時間を要し、食品中で食中毒菌が増殖したことが原因と考えられています。

【予防方法】

災害時の食中毒予防のために次の4点を心がけましょう。

① 手洗い・手指の消毒

手指の衛生は、食中毒予防において重要です。

水が使用できない場合は、おしぼりやウェットティッシュ等で手の汚れを落とす後、アルコール等の消毒剤が有効です。

災害時にウェットティッシュや消毒剤を備えておくようにしましょう。



② 食品の管理方法

食品を受け取ったときは期限表示、異臭の有無、容器包装の破損がないか確認を行い、期限のわからない食品、異常のある食品は廃棄しましょう。食品は直射日光の当たらない涼しい場所に保管し、冷蔵庫やクーラーボックスがあれば、避難所のルールに従い活用しましょう。飲料水を受け取った場合はため込まず、原則としてその日中に使い切るようにしましょう。

③ 食品を調理するときの注意

原材料の期限表示や鮮度を確認し、調理メニューはできるだけ加熱を行うものにしきましょう。また、加熱前に原材料のカット等は全て行い、加熱する際は中心部まで十分に加熱しましょう。調理後はすぐに提供しましょう。

④ 食品を食べるときの確認

期限表示、異臭の有無、容器包装の破損がないか確認を行い、異常や違和感があった場合は食べないようにしましょう。調理後の食品や開封した食品はできるだけ早めに食べ、残った食品はため込まず廃棄しましょう。

・大学連携
 ✓梅花女子大学食文化学部
 食文化学科

恵方巻の考案・店頭販売
 (2/3) ※協力：(株)大水直売
 ・市場見学・視察
 京阪百貨店市場見学ツアー(4/12)
 ※協力：林田商店、拓新水産、北菓

○維持補修事業
 2月14日現在、176件、
 5450万円の事業を実施。
 青果Bゴミ集積所前舗
 装修繕工事、青果Dゴミ集
 積所土間修繕工事など。

○府依頼事業
 水産棟屋上防水改修(2/9完
 成)、水産仲卸A棟動力盤改修
 (1/8～3/下旬)の工事2件。

○ごみ関連
 △不法投棄
 1月は5件で、対策開始
 前に比べて96%の減。
 ※投棄物：掃除機、ガス
 コンロなど、投棄場所：ゴ
 ミ集積場周辺など。

発見次第、防犯カメラで
 確認、投棄者が確認できれ
 ば自主回収の働きかけ。
 悪質な持込投棄・不法投
 棄には入場禁止等の行政処
 分、警察への通報。

▽青果くずの排出 ※管理
 タリは1/2負担
 ・1月単月実績 対前年比
 で排出量は16%増、処理費

用は22%増。
 ・1月までの累計 対前年
 比で排出量は11%減、処理
 費用は7%減。

大量投棄の際は、受け入
 れ態勢の確保及び食品ロス
 削減のため、事前に管理タリ
 まで連絡を！
 △木製廃棄パレットの排出
 ※管理タリは1/3負担
 ・1月単月実績 対前年比
 で排出量は15%減、処理費
 用は3%増。

・1月までの累計 対前年
 比で排出量は9%減、処理
 費用は12%増。
 引き続き更なる削減を目
 指し、外部の持ち込み禁止
 利用可能なパレットの再利
 用の徹底を！

▽一般廃棄物の排出 ※管
 理タリは4/10負担
 ・1月単月実績 対前年比
 で排出量は15%増、処理費
 用は73%増。
 ・1月までの累計 対前年
 比で排出量は4%減、処理
 費用は45%増。

※茨木市の処理費用
 4月より1.5倍にアップ。
 今後の状況を見極めて管理
 タリの負担割合の見直しを
 検討。
 ※茨木市資源循環課
 分別強化について要望

(10/27)、管理タリから場内
 事業者あて分別強化の協力
 依頼文書を発出(11/16)。
 ○禁煙対策
 ・通告書等交付件数 2月
 14日現在、通告書交付
 (違反者)は385件(うち
 場外は103件)。
 警告書交付(再違反者)
 は31件→さらに累犯で
 入場禁止。
 ○交通安全対策
 ・場内交通事故の多発
 ※トラック
 車両による
 市場施設の
 物損事故
 19件、スリ
 うち、スリ
 ンクラー破
 損・高さ制
 限パー破損
 3件
 ウイングを
 上げての場内走行、高さ制
 限超の車体による走行など
 が原因。天井かさ上げの
 実現可能性については、
 開設者と現地確認。
 管理タリ職員の緊急出動に
 対し、全て原因者に求償。

人身事故	5件(4件)
物損事故	52件(30件)
うち市場内施設の物損 ※	19件(8件)
うち車両同士の衝突	33件(22件)
合計	57件(34件)

4月から1月、()は昨年度の件数

○鳥獣対策
 △カラス対策 2月14日
 現在、927羽を捕獲。捕獲籠
 の大と小での捕獲。

▽そ族(ネズミ)等対策
 2月14日現在、135匹を
 捕獲。
 出没区域を重点に捕獲力
 を設置、排水溝に進入防
 止のフード(ねずみ返し)を
 設置。

○その他
 ・市場取扱品流通状況調査
 10月7日に調査を
 実施、3月中旬に報告書
 配布、HP掲載予定。
 ・消防訓練
 通報訓練、避難訓練、
 消火器訓練を予定(3/12)

・地震被災地への支援
 5年5月発災の能登
 半島地震の際に備蓄水500
 本を提供。6年元旦発災の
 能登半島地震について、
 飲料、食料、生活用品など
 約200点を提供。
 ※(株)かねますフルーツと協働

・主な会議等日程
 ✓指定管理者評価委員会
 (3/1)

・管理タリ(株)取締役会(3/19)
 ・その他
 ✓市内授産施設によるカシ
 ーの出張販売
 青果仲卸棟休憩室で
 第2・第4金曜。
 ✓キッチンカーの出店
 管理棟前駐車場(2/22、
 2/29)。
 《4ページを参照》

○協会からの報告
 ○6年の理事会の日程
 6年6月25日、8時よ
 り管理棟7階講堂で開催。
 続いて、管理タリ(株)、(株)北冷の
 株主総会を開催。
 ○来年のカレンダー挿絵テーマ
 今年の挿絵製作者に引き
 続き挿絵作成を依頼。
 挿絵のテーマについて常
 駐メンバーの意向を確認。
 ○部会からの報告
 ・ポーリング大会の開催
 酒井福利厚生部会長より
 報告。《4ページを参照》
 ・人権問題研修会の開催
 川辺総務部会長より各
 社・団体職員の出席への
 配慮について依頼。
 ・計量器検査の実施
 花木計量部会長より青果
 仲卸組合に協力を依頼。
 ・大掃除の実施
 西田安全部会長より
 各社・団体の協力を依頼。

■その他
 ○電話帳の更新について
 5年ぶりの更新を行い、
 配布する。
 ○検査業務検討会について
 衛検所長より、現在実施
 中の検査業務検討会への
 協力について、各社・団体に
 お礼が述べられた。

○検査業務検討会について
 衛検所長より、現在実施
 中の検査業務検討会への
 協力について、各社・団体に
 お礼が述べられた。